

2025 年度事業報告書

総括

2025 年度は、2022 年度に策定した新たなパーパス・ビジョン・ミッションに基づく取り組みをさらに深化させ、「多様な主体がつながり、協働するためのコーディネート機能」を、各事業を通して具体的に形にしていっていった一年となりました。

その象徴的な取り組みが、地域支援・市民活動支援・生涯学習の推進を横断した「明石コラボミーツ～ひらめき交流会～」です。2024 年度は実験的に大久保エリアで開催しましたが、今年度は魚住エリアで実行委員の方々と一緒に実施することができました。校区まちづくり組織や市民活動団体、ボランティアグループ、地域内の事業所や若者、個人などこれまで出会う機会の少なかった多様な主体が互いの活動や思いを知り合う場となりました。この交流会をきっかけに、新たな協働の芽が生まれるなど、「出会い」が「次の一步」につながる手応えを得ることができました。

協働のまちづくり推進事業では、全校区の協働のまちづくり推進組織への移行を見据え、校区まちづくり組織の役員や事務局を対象に、これからの地域運営やコーディネートのあり方を考える研修を実施しました。校区同士の学び合いや情報交換を通じて、校区まちづくり組織のステップアップが少しずつ進みつつあります。

生涯学習の推進事業においても、中学校コミセン改革やあかねカレッジの運営を通じて、「学び」と「地域活動」をつなぐコーディネート機能の重要性がより明確になった一年でした。学びを通じて地域と関わるきっかけづくりや、活動へと一歩踏み出す支援など、単なる講座運営にとどまらない支援のあり方が求められるようになっていきます。

また、ウィズあかしの運営においては、「わたしとまちがつながる交流拠点」というコンセプトのもと、より多様な市民が気軽につながれる交流拠点を目指し、その環境づくりを進めました。8階受付窓口のリニューアルやボランティア・マッチング制度「ボラ×マチ AKASHI」などを通じて、活動したい人と地域の活動や人材、場所などのまちの資源をつなぐコーディネート機能が、より実践的に発揮できるようになりつつあります。

2025 年度は、これまで積み重ねてきた基盤の上に、多様な主体が出会い、学び合い、協働へとつながる場や仕組みを、各事業を横断して生み出すことができた 1 年でした。一人ひとりの「やってみたい」や「関わってみたい」が、まちの活力につながるよう、今後も多様な主体をつなぎ、協働を支えるコーディネートに取り組んでまいります。

各事業の詳細については、次ページ以降に記載します。

【目次】

I. 協働のまちづくり推進事業—明石市委託事業—	2
II. 生涯学習の推進事業	5
III. 公共施設の管理運営事業—複合型交流拠点ウィズあかしの運営—	10
IV. 情報発信・情報提供に関する事業—全体に関する事業—	24
V. 市民の主体的な活動支援事業	25
VI. 法人管理	33

I. 協働のまちづくり推進事業-明石市委託事業 -

今年度は、2023 年度から取り組む「より多様な主体が互いの役割や立ち位置を理解、連携して協働のまちづくりに取り組む風土づくり」に向けて、昨年度から取り組み始めた新規事業の深化を図るとともに、個別支援においても、他の領域や組織・拠点との相乗効果を意識しながら事業を進めた。

特に、地縁型組織に対する支援については、2026 年度春に 28 校区のうち 27 校区が協働のまちづくり推進組織に移行するにあたり、過去最多となる校区でまちづくり計画の策定が進められた。当法人においても、この動きを踏まえ、計画策定校区への個別支援を重点的に実施し、まちづくりアンケートの実施支援や各種会議・意見交換会でのファシリテーションなどを行った。

その結果、市内では初めて、まちづくり協議会に人材や活動を集約するのではなく、校区内の多様な団体等が協働して事業に取り組む「プラットフォーム型」の組織（明石校区）が生まれるなど、明石市における新たなまちづくり協議会の姿が見え始めている。

また、活動歴の違いを超えて、各校区が互いの取り組みを学び合い、市域全体で次の展開を考える動きが広がるよう、連合まちづくり協議会広報紙「あかしのまちづくり」の発行や、地域自慢大会形式の交流事業を実施した。こうした取り組みと校区への直接支援を通じて、新たなまちづくり協議会の活動や体制のあり方を模索する動きが、複数の校区で進み始めている。

1. 地域自治の支援事業

(1) 全体支援

従来から実施している情報発信に関する支援や、市連合まち協広報部会を通じた小学校区におけるまちづくりの普及啓発に加え、今年度は担当課と連携し校区まちづくり組織向け「あかしまちづくり懇談会」を企画・実施した。その他、「年末調整セミナー」を開催し、労務・会計支援を行った。

さらに、協働のまちづくりの新たなフェーズを見据え、地縁型組織、市民活動団体、生涯学習など、まちづくりに関わる複数の領域を横断しながら、他市・他校区の事例共有や、担当課と連携した「会計・労務マニュアル」の見直し検討を進めた。個別支援だけではなく、面的な支援や環境整備を意識した取り組みを進めることができた。

① 情報共有・情報発信（提供）

昨年度から引き続き、公式 LINE「明石のまちづくり情報」について、分野を問わず協働のまちづくりを進めていくために、地縁型活動に限らず市民活動など含め広くまちづくりに関わる情報発信を行った。

【実施内容】

内容	詳細
LINE 公式アカウント「明石のまちづくり情報」での情報発信	配信期間：2025 年 4 月 1 日(月)～2026 年 3 月 31 日(月) 配信件数／登録人数：7 件／196 人
まちナビ AKASHI 編集勉強会	開催日：6 月 5 日（木）13:30～15:30 6 月 13 日（金）9:30～11:30 参加者： ・6 月 5 日：6 校区 8 名 オンライン参加 4 名 ・6 月 13 日：6 校区 7 名 オンライン参加 1 名 会 場：ウィズあかし学習室 801 及び 803, ZOOM

明石市連合まちづくり協議会広報部会の運営支援	明石のまちづくり第 17 号（令和 7 年 10 月発行） 明石のまちづくり第 18 号（令和 8 年 3 月発行）
------------------------	---

② 相談・コーディネート

広く協働のまちづくりを推進していくために、まちづくり協議会などの校区まちづくり組織への直接支援だけでなく、地域内で活動を行う各種団体に対して相談・コーディネートを行った。なお、分野型組織の相談・コーディネートについては、指定管理運営を行う「ウィズあかし（生涯学習センター・男女共同参画センター）」と連携することで、広く相談に乗れる体制で実施した。

【相談・コーディネート件数（校区まちづくり組織からの相談件数は除く）】

項目	相談		コーディネート
	地縁型組織	分野型組織	
件数	2 件	169 件	18 件
内容	・自治会でアンケート実施を検討されており、内容について、アドバイスをほしいとのことで対応。 ・自治会で落とし物のルールを作りたいとのことで、ウィズあかしのルールを参考にお伝えした。	・中学生がウィズあかしを利用して、ボランティア募集のチラシをもらってきたとのことで、中学生でも参加できるものを紹介し、親子で椅子のリメイクに申し込んでいただいた。 ・高校生からハンドボールチームについての問合せがあり、高丘コミセンの連絡先を伝えた。 ・健康体操や川柳教室、音楽ボランティアに興味があるとの相談がいくつかあり、団体を紹介した。など	・チアリーディングチームが地域のイベントへの出演を探しているとのことで相談があり、近隣のまちづくり協議会の事務局につないだ。 ・高丘西の三世代交流会の開催に向けて、全世代が楽しめる活動をされている団体を繋ぐため、ウィズあかし登録メンバーズの 10 団体ほどにお声がけした。結果、2 団体が出演した。 ・地域でモルックを通じた居場所・つながりづくりをしたいとのことで相談があり、お子さんが大観小に似通われているとのことで、大観のまち協に相談してみてもとアドバイスし、事務局にも情報共有した。など

③ 活動支援・人材育成(セミナー、勉強会の実施)

年末調整に関するセミナーについては、校区まちづくり組織だけではなく、有給スタッフを抱える NPO 法人等も対象に含め実施した。

また、まちづくり懇談会については、校区まちづくり組織の活動や運営を紹介する「自慢大会」形式で実施した。具体的な事例を聞くことができ、参加者の満足度も非常に高い場となった。

【取組内容】

タイトル	開催日	内容	延べ 参加者数
校区まちづくり組織・NPO 法人向け年末調整セミナー (基礎編)	11 月 27 日 (木)	・ 年末調整の概要 (対象者など) ・ 毎月の手続きと年末調整について ・ 住民税の特別徴収について	17 名
校区まちづくり組織・NPO 法人向け年末調整セミナー (実践編)	12 月 5 日 (金)	・ 書類作成方法の説明 ・ 書類作成サポート	5 名
「あかしまちづくり懇談会 私たちのまちづくりエビソ ードー校区の取り組みをき いて、話して、考える集い ー	12 月 20 日 (土)	内容：花園校区・大観校区・朝霧校区・錦浦校区より 各校区の取り組み発表・参加者同士の意見交換 コーディネーター：奥河洋介氏（株式会社 HITOTOWA、西宮市 生涯学習・地域づくりコディ ネーター） 	58 名

④ その他、推進に必要な取り組み

校区まちづくり組織の状況が変化する中で、今年度は担当課及び当法人で地域事務局における労務・会計のマニュアルの見直しの検討が進んだ。

【関連部署との連携内容】

連携機関	連携内容
会計・労務見直し	・ 担当課との地域事務局の労働環境改善におけるマニュアルの更新検討 ・ 透明性のある組織体制構築のための会計フォーマットの作成

(2) 校区直接支援

これまでまちづくり計画書が未策定であった校区についても、すべて計画策定に着手した。策定にあたっては、従来のようなプロジェクトチームの設置やアンケート、意見交換会の実施といった手法だけでなく、それぞれの校区の状況や特性に応じた進め方を選択する校区も見られた。こうした動きを踏まえ、支援者側も柔軟にアドバイスや事例提供、話し合いの支援を行った。

また、その他の交付金校区等に対しても、まちづくり懇談会や事務局座談会、各種研修などをき

かけとして、新たな取り組みや活動体制の見直しに向けた動きが生まれており、それぞれの地域状況に応じた支援を進めた。

① 地域交付金受託校区

交付金受託校区は主に組織体制や活動の見直しに向けて、会議や意見交換のサポート、また他校区の事例など情報提供を通じて支援を行った。

校区名	朝霧 / 人丸 / 中崎 / 大観 / 林 / 鳥羽 / 和坂 / 藤江 / 花園 / 山手 / 大久保 / 江井島 / 清水 / 錦浦 / 二見 / 二見西
-----	---

② 計画書策定・見直し校区

まちづくり計画を策定するための会議や意見交換の場づくり、組織強化につながる支援や、今後の活動を検討していくための情報提供などを中心に実施した。

校区名	明石 / 松が丘 / 王子 / 沢池 / 貴崎 / 大久保南 / 谷八木 / 高丘東 / 魚住 / 二見北
-----	---

③ その他校区

計画策定に向けて他校区の事例など情報提供し、今後の進め方のアドバイスをを行った。

校区名	高丘西
-----	-----

④ 西明石活性化推進協議会（野々池地区）への支援

2022 年度から始まった西明石活性化推進協議会（野々池地区）による上ヶ池公園の活用検討では、昨年度に提出した提案書を踏まえ、「上ヶ池公園パークマネジメントチーム」が立ち上がり、新たな公園活用に向けた検討が進められた。当法人では、担当課とともに、パークマネジメントチームの会議運営や進め方について検討し、運営支援を行った。

また、2 月には住民主体による社会実験イベント「上ヶ池 PARK♡LOVE フェス」が開催され、多くの地域住民が公園に関わる機会となった。当法人としても、当日の運営支援を行い、住民主体による公園活用の実践をサポートした。

II. 生涯学習の推進事業

中学校コミセン改革においては、各コミセンで活動するサークル団体が、より地域社会とつながっていくことを目指し、公益活動に関する情報提供や、コミセン間での事例共有をコミュニティ・生涯学習課とともに進めた。また、地域性に応じた支援を行うエリアマネージャーによるコーディネートも進められており、年度末には、その実践を市内全域へ広げていくための「コーディネート事例集」を作成した。

同じく、コーディネート機能が重要となるあかねカレッジは5 年目を迎え、すべてのコースが実施された。当法人としても、既存受講生に対しては、一人ひとりに応じた学びや活動機会へのつながりを行うとともに、新規利用者に対しては、新たな学びへの参加を促す働きかけを進めた。それぞれの状

況や関心に応じた支援が、これまで以上に求められる一年となった。

1. 中学校コミセン改革支援事業

中学校コミセン改革開始から6年以上が経過し、中学校コミセンの「学びのハブ化」に向けた取り組みやコーディネートには地域差はあるものの、その意義は全市的に浸透しつつある。今年度は、中学校コミセン登録団体が公益的な活動を進めていくために、エリアマネージャーや職員に対しても地域団体やボランティア団体と中学校コミセン登録団体をつなぐ役割がこれまで以上に求められことも大きなポイントとなった。こうした動きを受け、地域情報の共有や団体に向けた情報発信についてフォローアップを行った。その結果、エリアマネージャー自身がコーディネートの成功体験を積む機会にもつながり、会議等での事例共有や議論も活発化してきている。

また、下半期には、こうした動向を踏まえ、より「学びのハブ」を深化させていくため、「中学校コミセン運営手引き」のリニューアルに着手した。コーディネートの事例をはじめ、これからの中学校コミセンに求められる役割や機能、それを実現するための職員の動きなどを整理し、各コミセンが地域性や利用者特性に応じた運営を検討していくためのツールとなることを目指している。今年度は、まずコーディネート事例集を作成し、エリアマネージャー会議で共有することで、次年度以降の手引き見直しに向けた検討の基盤づくりを進めた。

(1) 各中学校コミセンへの支援

各中学校コミセンの運営状況を把握しながら、それぞれのエリアマネージャーのモチベーションや課題意識に応じた個別支援を行った。支援にあたっては、今後他のコミセンへの展開が期待できる取り組みに重点を置き、実践事例として整理・共有を進めた。

【支援内容】

コミセン	注力した支援ポイント
錦城	・写真展を通じた新たな施設利用のあり方の模索・支援
江井島	・新規層の来訪につなげるための広報支援
野々池／魚住／魚住東	・地域連携のコーディネート支援
江井島／衣川	・生涯学習拠点としての設備支援
二見／衣川	・コミセン人材の育成支援

(2) 全中学校コミセンに向けた支援

① エリアマネージャーへの意見交換・情報交換の機会づくり

全エリアマネージャーが一堂に会する「エリアマネージャー会議」では、中学校コミセン運営において課題となっているテーマや、今後の運営に必要な視点について、意見交換や情報共有の支援を行った。

また、中学校コミセンの「学びのハブ化」に向けて重点的に検討すべき課題やテーマについては、

テーマ別に意見交換・情報共有を行う機会を設け、より具体的な検討が進むよう支援を行った。

【支援内容】

研修機会	回数	内容
エリアマネージャー会議	12 回	・ 各コミセンの取り組み状況について ・ 登録団体の公益活動について ・ 市民団体、ボランティア、サークル調査における登録団体の現状分析について ・ コミセン講座の中間振り返りについて ・ サークル登録説明会について ・ ライトコース運営について ・ ウィズフェスの感想について ・ ・学びのハブとしてのコーディネート事例について など

② 研修機会の実施

中学校コミセンが「学びのハブ」として機能していくために、エリアマネージャーや職員を対象とした研修機会を企画・実施した。今年度は、各コミセンからの積極的な情報発信を促進するため、ホームページ更新に関する勉強会を継続して開催し、情報発信力の向上に向けた支援を行った。

【開催内容】

研修機会	開催日時	内容	延べ参加者数
まちナビ AKASHI 中学校コミセンページの更新研修	5 月 22 日(木) 6 月 3 日(火) 各 14:00～16:00	・ ブログ記事の書き方 ・ 画像データの更新方法 ・ 固定ページの編集方法 など	11 名

③ 拠点・制度等の整備

昨年度末に発足したエリアマネージャーとのプロジェクト会議において、サークルなどの中学校コミセン登録制度のあり方について、継続的に見直しの議論を進めた。また、プロジェクト会議での意見交換をより充実したものとするため、開催前後には担当課との調整・協議の場を設けながら検討を進めた。

【支援内容】

研修機会	回数	内容
コミュニティ・生涯学習課との登録制度のあり方検討会議	11 回	・ 登録団体の支援方針について ・ 登録団体の公益活動について ・ 市民活動実態調査の分析状況について ・ 講座について ・ 中学校コミセンの運用手引きについて

		・中学校コミセンの機能について ・コーディネートについて ・中学校コミセンの目指す生涯学習像について など
--	--	---

④ 広報支援

ポータルサイト「まちナビ AKASHI」による各コミセンのホームページの運営支援のほか、登録団体の公益活動コーディネートに活用できるように「ボラ×マチ AKASHI」の中学校コミセンでの活用方法について、エリアマネージャー会議で情報提供をした。また、チラシ配架や YouTube アカウントの開設など個別で相談があったコミセンには独自で広報支援を行った。

⑤ 中学校コミセンサークル登録制度説明会の開催支援

昨年度より、市全体でオンライン開催となった登録制度説明会の開催のサポートを行った。配信環境の準備や説明会データの加工などを行い、市からの説明箇所は全コミセンが統一して、同じ説明を受けられるようにサポートした。

2. 高齢者の主体的な学習機会支援（「あかねカレッジ」の運営支援）

あかねカレッジは5年目を迎え、受講生の拡大や活動の広がりなど、今後の発展に向けた転換期に差し掛かっている。今年度は、こうした状況を踏まえ、各コースの運営支援に加え、受講生獲得に向けた広報のあり方や、コース全体の質向上に向けた検討を重点的に行った。

科目別コースの一部学科では、当協会スタッフが全体コーディネート进行、受講後の活動や地域参加につながる「出口支援」を意識したカリキュラムのあり方について、担当者と連携しながら検討を進めた。

また、受講状況の分析やアンケート結果の整理、現場訪問を通じて運営実態の把握を行った。特にライトコースでは、交流機会の充実に対するニーズが高く、受講生同士のつながりが新たな活動参加へ発展する事例も確認されるなど、あかねカレッジ内でのコミュニティ形成の重要性が再確認された。

これらを踏まえ、講座プログラムの見直しや広報・PR の強化、コミュニティ形成を促す取り組みについて検討を進めた。今年度は、あかねカレッジの成果や今後の方向性を改めて整理する機会となり、次年度以降のブラッシュアップにつながる基盤づくりを進めることができた。

(1) あかねカレッジ各コースのコーディネート及び運営支援

あかねカレッジ5年目も、3つのコースをさらに充実したものにしていくために、昨年度に引き続き、関係各所と企画・調整を進めた。

受講状況を中心に、あかねカレッジ全体の状況分析を行うとともに、主にライトコースにおける実態把握のため、データ分析や現場訪問を行った。これらを踏まえ、課題や改善に向けたアイデア・助言を整理し、会議や日々の打ち合わせを通じて、あかねカレッジ担当者へ共有した。

また、今後のライトコース受講生拡大に向けた広報施策として、「あかねカレッジ ライトコース お試しキャンペーン」をホームページ上で公開・実施した。



▲お試しキャンペーン チラシ

【取組内容】

内容	詳細
各種データ等の運営状況の分析・実態把握	・あかねカレッジにおける学びの循環状況などを把握するために、ライトコース運営現場の訪問や、各コミセンの申込状況や「1年をふりかえる交流会」アンケートなどライトコースを中心としたデータ分析
会議等での各コースの企画に関する助言などの支援	・科目別コースからの出口支援など各コース間の連携のあり方やカリキュラム内容の検討、新規受講生獲得に向けた広報戦略の企画・検討
各コースの実施内容の周知に向けた企画・実施	・各コース間のステップアップ受講に向けて、3つのコースの受講内容がわかるような情報誌「あかねカレッジ通信」の発行サポート（年4回発行） ・「あかねカレッジライトコースお試しキャンペーン」の企画・実施

(2) ライトコースの運営支援

ライトコースの運営にかかる資料作成や各コミセンからの問い合わせ対応など、ライトコース全般の支援を行った。昨年度に引き続き、オンライン受講で学ぶ「インプット型授業」と、そこで得た知識を実際に体験できるコミセン主催の「アウトプット型授業」を組み合わせた「インプット・アウトプット講座」を企画・実施した。その結果、アウトプット講座を実施したコミセンで市民講座の開催へ発展した事例や、受講生が講師の活動へ参加する事例も生まれるなど、学びを地域活動へつなげる機会づくりとして一定の成果が見られた。

【取組内容】

内容	詳細
ライトコースの運営支援	・コミセンからの相談・サポート対応 ・運営にかかる資料・データの作成 ・その他運営にかかる支援
講座の企画実施・運営支援	・インプット講座の企画・実施（全6回） ・アウトプット講座の企画・コーディネート（全18回） ・オンライン講座の運営支援（全9回） ・1年をふりかえる交流会の充実化
ホームページ及びデータベースの運営・保守管理	・あかねカレッジホームページの運営 ・データベース kintone の運用・保守

広報物の作成・PR	・ライトコース講座一覧の作成 ・ホームページの運営
翌年度ライトコースの開催準備	・受講生ファイルの準備 ・各種グッズの作成・配布

（３）その他、あかねカレッジ全体の運営にかかる企画・支援

受講生が学内外の活動に目を向け、学びや取り組みを外部へ発信する機会づくりの一環として、「ウィズフェス 2025」への出展支援を行った。ウィズフェスは、明石市内で活動する多様な団体が参加するイベントであり、受講生にとって外部の活動に触れる機会となるとともに、あかねカレッジの活動を広くPRする場ともなった。出展にあたっては、担当スタッフと連携し、準備から当日の運営まで調整を行った。また、制作したコース紹介パネルを継続展示することで、来場者が活動内容に触れられる機会づくりにもつなげた。これらの取り組みにより、次年度受講生募集に向けたPR効果だけでなく、展示制作を通じた受講生同士のコミュニティ形成にもつながった。



▲ウィズフェス 2025 当日写真

Ⅲ．公共施設の管理運営事業-複合型交流拠点ウィズあかしの運営-

ウィズあかしの運営において、「わたしとまちがつながる交流拠点」をコンセプトとする第2期指定管理期間（2023～2027年度の指定管理期間、以下「2期目」）の3年目となる2025年度は、コンセプトの中核であるまちとのつながりを育むための具体的なアクションに取り組んだ。

1. 複合型交流拠点ウィズあかし（明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センター）の運営

2025年度は、「わたしとまちがつながる交流拠点」を目指し、ウィズあかしを通じて、市民がまちなかに点在する人材や場所、情報、機会などの社会的資源と出会う仕掛けづくりを、3つの重点方針のもとで進めた。

1つ目の「事業展開によるまちへのアウトリーチ」では、「まいあかし学会」や「ひらめき交流会」などを通じて、これまでウィズあかしと接点の少なかった市民や地域団体との新たなつながりづくりを進めた。特に「ひらめき交流会」では、実行委員会形式で企画・運営したことで、地域で活動する団体との関係構築が進み、次の展開につながる動きも出てきている。

2つ目の「まちなかの社会的資源の情報収集・整理と提供」では、「ボラ×マチ AKASHI」や市民講師情報の蓄積・提供に加え、新たに「あかし活動支援メーリングリスト」を設置した。助成金や講座・セミナー情報などを継続的に発信し、市民活動や地域での活動充実につながる情報提供を進めた。

3つ目の「『つながる拠点』としての認知度向上」では、「with project」として、利用者参加型の企画を実施した。館内でのひまわり育成やソファのリメイクなど、利用者が施設運営に関わる機会をつくることで、スタッフや他者、社会とのつながりを築く場づくりを進めた。また、フリースペースの環境改善も行い、柔軟に活用できる開かれた場づくりを目指して運営した。

その他、男女共同参画推進においては、発達障害やアダルトチルドレンをテーマとした自助グループ支援を行ったほか、グループ相談事業「ミモザの会」を安定的に運営した。既存事業に加え、多様な市民の一步を受けとめる拠点として、新たな取り組みも積み重ねることができた。

事業・取り組み内容

(1) 市民と協働したまちの魅力の発見・発信、まちを深める市民研究を拡げる（提案事業）

今年度は、市民が自身なりのまちの楽しみ方や視点を共有する機会「まいあかし学会」(後述

「(4) 生涯学習推進事業の推進」参照)を実施することで、まちを深める市民研究の形を具現化させた。まいあかし学会の開催を通じ、発表内容を聞いた参加者は、また自分なりのまちの魅力や楽しみを発見するきっかけになると考えており、今後はこのような機会を継続させていくことを通じ、市民研究の広がりともちの魅力の発信につなげていく。

(2) 生涯学習（高齢者学習含む）と市民活動及び男女共同参画の連動（複合型事業）

① 誰もが参加できる多様なコミュニティサロンの実施と PR

試行を重ねてきたクローズドなサロン「ミモザの会」では、運営内容やテーマ設定のブラッシュアップを進めたことで、安定的に実施できる事業へと育てることができた。

また、だれもが気軽に「好き」を持ち寄るオープンなサロン「Like café つむぎ」では、カフェ形式を継続しながら多様なテーマで実施することで、参加者層の広がりにつなげることができた。

【開催内容】

テーマ	実施回数	延べ参加者数
おとなのぬりえサロン	12 回（毎月第 4 水曜日）	217 名
Like café つむぎ	23 回（毎月第 2 土曜、第 3 金曜日）	176 名
ミモザの会	12 回（毎月 1 回）	75 名

② 複合型大型イベントの実施

複合型イベント「ウィズフェス」では、出展者や来場者が新たな知識や価値観に触れ、「視野を広げる」ことを目的として実施した。多様な活動を行う出展者が増える中、今年度は新たな来場者層の掘り起こしや、来場者が様々な出展を回遊できるよう、飲食物の販売ができる出展形式の導入や地域キャラクター着ぐるみの活用、スタンプラリーの実施などを行った。

【開催内容】

事業名	開催日	内容	延べ参加者数
ウィズフェス2025	12 月 13 日(土)、 12 月 14 日(日)	市内で活動する多様な団体、個人が様々な形式のコンテンツで自らの活動のPRや出展、体験会、演奏などを行う大型イベント	971 人

③ 9 階稼働率向上に向けた取り組み

例年に引き続き、明石文化国際創生財団と共催での「ひとつぶのたねクラシックコンサート」開催

するなどし、9階施設の稼働率の向上に取り組んだ。

また、今年度は新たに「ひなん訓練コンサート」を実施し、防災訓練を兼ねた子午線ホール活用を行った。

【開催内容】

事業名	開催日	延べ参加者数
ひとつぶのたねクラシックコンサート	5月10日(土)、7月13日(日)、 9月13日(土)、1月10日(土)	480名
ひなん訓練コンサート	6月15日(日)	124名

(3) 生涯学習活動・地域で活躍する人材の発掘及び育成支援

① 「みんなの学校」等を通じた人材発掘と市民講師の育成

年間を通じて、特技をもった市民が講師にチャレンジできる場づくりを行った。今年度は、チャレンジ屋台やウィズフェスの他、アートパフォーマンスフェスタインあかしにも市民講師の登壇機会をコーディネートした。

【開催内容】

講座名		開催日	内容	参加者数
チャレンジ屋台		7月10日(木) -12日(土)	読書活動を行う市民、精神保健福祉士、カイロプラクターなどが講師登壇	出展者13組
		11月13日(木)- 14日(金)	音楽教室講師、臨床検査技師、臨床美術士、体操会主宰などが講師登壇	出展者5組
		3月20日(金)	宅地建物取引士、聴覚障害者、アマチュア無線サークルなどが講師登壇	出展者6組
アートパフォーマンスフェスタ インあかし	交流説明会	9月6日(土)	11/22のイベント当日に向けた趣旨説明や出展者同士の交流機会として実施	4名
	開催当日	11月22日(土)	市民講師などの経験が浅い活動者のスキルアップ及びウィズフェス2025の認知度向上を目的とし参加	出展者5組
ウィズフェス2025 「みんなの学校」		12月13日(土)-14 日(日)	市内で活動する多様な団体、個人が体験や授業形式で自らの活動内容等を市民に伝えるイベント	37組



▲アートパフォーマンスフェスタインあかし



▲みんなの学校

② ウィズあかし登録メンバーズ制度を通じた人材発掘と育成

登録メンバーズ同士の学びあいの機会を充実させるため、これまで緩やかなテーマで実施していた「ウィズゆう」を、団体が関心・課題感のあるテーマを元にレクチャーと交流会の両軸にリニューアルした。

【開催内容】

講座名	開催日	内容	参加者数
\みんなが集えば活動のコツが見つかる!/?hint!発見ひろば	1 月 17 日(土)	テーマ：広報 広報手段の基本のレクチャー（まちナビ AKASHI など） 活動団体・市民同士の交流会	12 名

③ その他の取り組み

実施日	事業名	内容	参加者名
7 月 24 日(木)	図書サポーターによる企画活動	「夏」をテーマとした書籍を紹介するパネル展示の企画・実施	10 名
2 月 12 日(木) 3 月 22 日(日)	図書サポーターによる企画活動	本の帯を使った、7 階図書ラウンジの新着図書の紹介ボード作成。本のイベントでは、読書会のファシリテーターとして会を進行。また、ブックカバー・しおり作成のワークショップ形式では中心になって活動。	7 名 4 名

(4) 生涯学習事業の推進

① シビックプライドを醸成するための「あかしウエルカムプレイス」の設置

市民が明石を知る機会として「あかしウエルカムプレイス」をウィズあかし 8 階窓口付近に特設ラックとして設置している。生涯学習に限らず、男女共同参画や市民活動に関する情報、そして地域情報を配架することで、より多くの方が明石に愛着・関心を生むきっかけづくりを進めた。

【取り組み内容】

開催月	内容
5 月	「リニューアルしたウィズあかし窓口、ウィズあかし周辺の主要公共施設の紹介」をテーマにした特設ラックを設置
6 月	「男女共同参画」をテーマにした特設ラックを設置
7 月	「明石の本の取り組み」をテーマにした特設ラックを設置
8 月	「ボランティア」をテーマにした特設ラックを設置
9 月	「あかし対話と共創ウィーク」をテーマにした特設ラックを設置
10 月	「あかし対話と共創ウィーク」をテーマにした情報ラック・展示パネルの設置
11 月	「まいあかし」をテーマにした展示ブース・アンケートMAPの設置

	「ウィズフェス2025」をテーマにした情報ラックの設置
12 月	「ボランティア」をテーマにした情報ラックの設置
1 月	「明石のまちづくり(西側14校区)」をテーマにした情報ラックの設置
2 月	「明石のまちづくり(東側14校区)」をテーマにした情報ラックの設置
3 月	「助成金」をテーマにした情報ラックの設置 「好きな本」をテーマにした参加型掲示の設置

② つながる本棚 hito-haco の運営及びブックスポットへの支援

hito-haco の魅力発信及び認知度向上のために本好きが集まるイベントと合わせて hito-haco の本棚の紹介と各本棚オーナーの紹介を行った。また、インスタグラムでの情報発信や新規ホームページの公開を行い、広報強化に取り組んだ。

【開催内容】

企画名	開催日	内容
hito-haco 本棚オーナー紹介・PR (「Akashi Book Connect」(明石コミュニティ創造協会主催事業) イベント内)	3 月 22 日(土)	各本棚の紹介と、本を通じて「自分らしさ」を表現できる本棚オーナーを募る機会として実施

③ まちをより深めるための「マイあかし学学会」の実施・検証

これまで「あかし楽講座」としてまちの魅力を発信してきた取り組みを見直し、自分なりのまちの楽しみ方を共有し合う場として、「まいあかし学会」を新たに開催した。

また、学会を通じて多様なまちの楽しみ方が広がっていくよう、SNS 等を活用した情報発信にも取り組んだ。



▲まいあかし学会

企画名	開催日	内容	参加者数
まいあかし学会	11 月 8 日(土)	自分なりにまちを楽しむ19名の出展者による、まちの楽しみ方やまちをみる視点の発表会。	出展者：19 名 参加者：55 名

④ 子育て・ユース世代支援強化による全世代への学習機会の実施

全世代へ学習機会を提供していくために、市内外各機関と連携し講座やセミナーを開催した。

【開催内容】

講座名	開催日	内容	参加者数
上司と部下の"真ん中"で頑張る女性のためのコミュニケーション力 UP セミナー	7 月 4 日(金)	職場での上と下とを繋ぐ力を向上させることを目的とし実施。 講師：瀧井智美氏（株式会社ICB代表取締役） 共催：兵庫県立男女共同参画センター、明石商工会議	19 名

		所)	
おはなしたべちゃえ「自分だけのオリジナルプリンを作ろう！」	3月14日(土)	あかし市民図書館共催 絵本に出てくるプリンをつくるイベント 講師： Café and pudding 晴れ晴れ 松尾友良さん	16名

⑤ その他の取り組み

今年度初めて取り組んだ「まいあかし学会」については、企画段階から実施後の振り返りや今後の展開までを実行委員会を通じて検討した。

また、市民講師の発表の機会「チャレンジ屋台」は、オープンスペースで実施していることもあり、通りがかりの市民も含めて学べる機会を作ることができた。

【開催内容】

講座名	開催日	内容	参加者数
あかし学実行委員会	9月5日(金)	・まいあかし学会の出展者候補出し	3名
	12月17日(水)	・まいあかし学会ふりかえり、次年度取り組みについて	8名
	1月27日(火)	・次年度取り組み検討と意見交換	6名
チャレンジ屋台	①7月10日(木)-12日(土) ②11月13日(木)-14日(金) ③3月20日(金)	「誰かに伝えたい!」「こんな企画をやってみたい!」という想いに、チャレンジできる“第一歩”の場であるチャレンジ屋出展者による全13の学びの機会。	①80名 ②35名 ③15名

(5) 市民活動の支援及び地域、行政との協働の推進

① ステップアップのための講座や交流会の開催

市民活動団体の活動の広がりを見据えて、「助成金」や「ブランディング」、「会計」、「広報」などの組織基盤強化につながるものや、自団体の想いを他者に伝えるポイントについて学びの機会を提供した。

【開催内容】

企画名	開催日	内容	参加者数
NPO・地域活動の資金調達セミナー 助成金申請のコツ!第2回	4月6日(日)	助成団体と自団体の思いから助成金申請のコツを探る 講師：木上(スタッフ)	13名
イベントや講座のタイトルのつけ方に困っている人向け!タイトルのつけ方プチ講座	8月17日(土)	実施するイベントが、どういう見せ方が参加に繋がりやすいかを学ぶ講座。 講師：鈴木(スタッフ)	33名
市民活動応援セミナー NPO 法人・市民活動団体のための想いが伝わる・活動が広がるコツ ～伝えたいことを整理する 団体の	12月7日(日)	明石で活動するNPO法人・市民活動団体向けに、自分たちの活動の想いや価値、強みを改めて棚卸出来ることを目的として実施した。	19名 (11団体)

ブランディング～		講師：柏木 輝恵氏（NPO法人シミズ シーズ）	
＼みんなが集えば活動のコツが 見つかる!/?/hint!発見ひろば	1 月 17 日(土)	テーマ：広報 ・ 広報手段の基本のレクチャー(まちナビ AKASHIなど) ・ 活動団体・市民同士の交流会	12 名
あかし市民活動応援助成金 発表・交流会	2 月 7 日(土)	2025年度助成金採択団体を対象とした活 動発表・交流会の企画運営を実施。 共催：明石市コミュニティ・生涯学習課	60 名
会計に不安がある市民活動団体のた めのもう迷わない!!このやり方で いいのかな?から卒業する「会計の 基本」セミナー	2 月 21 日(土)	テーマ：会計 ・ 会計の目的や流れなどの基本のレク チャー	15 名
NPO・地域活動の資金調達セミナー 助成金申請のコツ!	3 月 28 日(土)	テーマ：助成金 ・ 助成団体と自団体の思いから助成金申 請のコツを探る	10 名

② SNSやメール等を活用した活動の参考になる情報の発信・共有

明石ボランティア・マッチング制度「ボラ×マチ AKASHI」の運用に伴い、モバイルメッセージアプリケーション「LINE」を活用し、ボランティアを募集したい団体の情報を発信した。普及のための取り組みとして「仲間づくり」をテーマにした動画の作成や申請用紙のアップデート等に取り組んだ。

また、今年度よりウィズあかし登録メンバーズに限らず、市民活動団体が利活用できる助成金やセミナーなどの情報を発信するための新しい仕組みとして「あかし市民活動支援メーリングリスト」(akashi_support_ml@googlegroups.com)を開始した。

【実施内容】

企画名	登録者数	配信件数	情報件数
明石ボランティア・マッチング制度「ボラ×マチ AKASHI」	公式 LINE 友だち登録者数：76 名	LINE 配信数：16 件	ボランティア募集件数：14 件
あかし市民活動支援メーリングリスト	メーリングリスト登録者数：32 名	メール配信数：13 件	配信情報数※重複あり：31 件

③ エリア別・テーマ別の交流・活動機会の実施・検証

昨年度実施した「明石コラボミーツ～みんなのひらめき交流会～@大久保」を踏まえて、他エリアでも展開できるよう運営方針や体制の検討を進めた。将来的な地域主体の自主運営を見据え、試験

的に実行委員会形式で企画・運営を行い、「みんなのひらめき交流会@魚住」を開催した。

当日は、校区まちづくり組織や市民活動団体等、地域で活動する多様な主体が互いの活動や思いを知り合う機会となり、新たなつながりや協働のきっかけづくりにつながった。

【開催内容】

企画名	開催日	内容	参加者数
みんなのひらめき交流会@魚住 第1回実行委員会	8月20日(水)	初回は実行委員の顔合わせと「みんなのひらめき交流会」について概要説明。昨年度の「みんなのひらめき交流会@大久保」を参考に、どんな場にしたいか話し合った。	3名
みんなのひらめき交流会@魚住 第2回実行委員会	9月18日(木)	開催に向けて、開催目的や参加してほしいターゲット層を検討。プログラム内容についてもアイデアを出し合った。	3名
みんなのひらめき交流会@魚住 第3回実行委員会	10月22日(水)	プログラム内容について検討。「魚住エリアで活動する人同士が知り合う、つながりを広げる」を実現できるように、交流に重きをおくことに決まった。	3名
みんなのひらめき交流会@魚住 第4回実行委員会	11月27日(木)	広報チラシとプログラム内容について検討。第1部は校区别交流会、第2部は関心ある分野別交流会を行うことに決まった。	3名
みんなのひらめき交流会@魚住 第5回実行委員会	12月18日(木)	広報先とプログラム内容について検討。広報先については、多様な人に参加してもらえるように候補を出し合った。	2名
みんなのひらめき 交流会@魚住 第6回実行委員会	2月10日(火)	2月28日の当日に向けて、プログラム内容や運営面の役割分担など最終確認した。	3名
みんなのひらめき交流会@魚住	2月28日(土)	明石高専で開催。魚住で活動している団体、企業、学生、個人など幅広い人が参加し交流した。	61名
みんなのひらめき交流会 @魚住 第7回実行委員会	3月24日(火)	2月28日の振り返りを行った。開催してよかった点や気になった点を話し合い、次の展開のアイデア出しも行った。	3名



▲みんなのひらめき交流会@魚住

(6) 男女共同参画・女性の活躍推進

① 男女共同参画に関する先駆的テーマの普及啓発

より多くの人に男女共同参画について関心を持っていただく機会づくりのため、啓発グッズを市

内のブックスポットで配布し、関連図書を貸出しする際にはブラインドブック形式を取り入れる新たな試みに取り組んだ。

【開催内容】

企画名	実施日/期間	内容
若年層性暴力被害予防月間	4月1日(火) ～30日(水)	内閣府が定めた若年層の性暴力被害予防月間におけるポスター、本の企画展示
パパの家事育児応援イベント「パパ応援DAY」	6月14日(土)	インクルーシブ推進課共催 男性の育児参加を促す目的で実施 参加者：261名
男女共同参画週間	6月23日(月) ～29日(日)	①あかし男女共同参画週間映画観賞会 「アイミタガイ」 参加者：595名 ②あかし市民図書館連携 図書等の企画展示 ③シールアンケートの実施
さとおや月間	10月1日(水) ～31日(金)	さとおや課、あかし市民図書館連携 図書や資料の展示を行い里親制度の啓発
パープルリボンキャンペーン (女性に対する暴力をなくす運動)	11月12日(水)～25日(火)	①ワークショップ 「みんなで作ろう！ウィズあかしライブラリーの袋」 開催日：10月9日 参加者：5名 ：10月30日 参加者：11名 ②図書の企画展示、関連図書の貸出し 実施日：11月1日～25日 ③啓発用しおり配布
国際女性デー	2月下旬 ～3月10日(火)	①企画展示「みんなでミモザのお花を咲かせよう@ウィズあかし」 ②図書等の企画展示、関連図書の貸出し

② 当事者・家族等に対するエンパワメントセミナー

相談者の傾向やニーズ、社会全体の流れを読み企画づくりを進めることで、必要としている人に適した内容の講座を実施できた。また講座に参加するだけでなく、学んだ知識や技術を実際に練習してみたいという方を募り、スタッフのファシリテートのもと「アサーション練習会」を2回開催した。

【開催内容】

講座名	開催日	内容	参加者数
コラージュで自己表現	6月25日(水) 9月12日(金) 12月6日(土) 3月18日(水)	コラージュの手法を使って自分を表現する場として開催。完成した作品を他の参加者とシェアリングすることを通して、他者理解を深めることも目指している。	延べ 50名
本をととして自分と向き合う時間	5月10日(土) 7月10日(木) 9月11日(木) 11月1日(土) 1月8日(木)	テーマに関心のある人を対象に本に関する自分の想いを他者に伝える機会を持つことで、本をきっかけにした人とのつながりの場。	延べ 95名

	3月7日(土)		
アサーション講座	11月1日(土)	身近な人とのコミュニケーションに悩む方を対象とした講座。自分の気持ちを大切にしながら、相手の立場も同様に尊重するコミュニケーション方法を専門家から学び、日々の生活で活かすことを目的としている。	45名
アサーション練習会	11月22日(土) 12月20日(土)	11月1日開催の「アサーション講座」参加者を対象に、学んだ内容を振り返りながらロールプレイを行い、アサーションの理解を深め、日常の中で自然に活かせるようになることを目的として実施。	6名 8名

③ 多様なチャレンジを応援するキャリアデザイン・ライフデザイン支援の実施

ハローワークや兵庫県立男女共同参画センター、地元の企業（シバニ化粧品）など多様な主体と共催や連携で機会づくりを進めた。

【開催内容】

講座名	開催日	内容	参加者数
上司と部下の“真ん中”で頑張る女性のためのコミュニケーション力UPセミナー	7月4日(金)	<u>兵庫県立男女共同参画センター・明石商工会議所との共同主催</u> 兵庫県立男女共同参画センターが実施している「女性活躍応援セミナー」の一環として、働く女性がより一層事業所内で活躍できるような学びの機会を提供することを目的として実施 講師：瀧井智美（株式会社ICB代表取締役）	19名
起業スタートアップセミナー	10月4日(土)	<u>明石商工会議所、明石産業振興財団、日本政策金融公庫連携</u> 市内で起業を目指す個人等を対象に創業の普及啓発や機運醸成を図り、起業家の発掘と支援として実施 講師：堂山一成（株式会社SAIサポート取締役）	13名
再就職準備セミナー 「働く前に知っておきたい！ 保育と働き方とお金のはなし」	10月17日(金)	<u>ハローワーク明石マザーズコーナー連携</u> 明石市の保育制度やライフステージに合わせたお金に関する知識と情報を提供する場として実施	17名
メイク・ヘアスタイル所作と笑顔	11月15日(土)	<u>シバニ化粧品（明石の多様な美と健康を応援する会）、資生堂ジャパン株式会社共催</u> 働くことに勇気が持てない方など、社会人としてのメイクや姿勢を学ぶことで採用面接での第一印象や周囲からの好感度をアップさせ、さらには自分の自信も高めることを目的として実施	17名
出張！女性のための働き方セミナー「はじめてさんのためのプチ起業セミナー」	2月7日(土)	<u>兵庫県立男女共同参画センター共催</u> プチ起業の基本的な流れやステップのほか、漠然とした不安やリスクへの対処法を学ぶことで自己実現や社会貢献を目指すことが目的とし実施 講師：中谷 恭子（オフィスネオカレッジ代表）	22名

④ 自助グループの立ち上げ・運営支援に向けた準備

自助グループ立ち上げ支援では、「アダルトチルドレンと発達障害の当事者グループ」に対しての

支援を7月から開始した。少しずつ問い合わせなどが増え始めている。

(7) 関係機関・団体、ネットワーク組織と連携した事業等の推進

多様な関係機関などとの情報交換のための会議や事業連携、外部機関への啓発活動を行った。今年度は、市内の企業など連携先の開拓、連携強化による事業展開を進めた。

【会議体】

連携機関	開催日
関係機関連絡会議	4月10日(木)、6月12日(木)、8月14日(木)、10月8日(水)、12月11日(木)、2月12日(木)
あかCネット会議（明石文化関係施設等ネットワーク）	7月10日(木)、2月20日(金)
県内男女共同参画センター等連絡会議	5月20日(火)、10月22日(水)、2月6日(金)
男女共同参画センター・DVセンター連携会議	5月28日(水)、1月7日(水)

【連携事業】

連携機関	連携内容
明石市インクルーシブ推進課	・パパの家事育児応援イベント「パパ応援DAY」（6月14日）
兵庫県立男女共同参画センターイープン	・女性のためのチャレンジ相談（通年） ・上司と部下の“真ん中”で頑張る女性のためのコミュニケーション力UPセミナー（7月4日） ・出張！女性のための働き方セミナー ～はじめてさんのためのプチ起業セミナー～（2月7日）
明石商工会議所、明石市産業振興財団、日本政策金融公庫明石支店	・起業スタートアップセミナー（10月7日）
明石文化国際創生財団	・ひとつぶのたねクラシックコンサート（5月10日、7月13日、9月13日、1月10日）
ハローワーク明石マザーズコーナー	・再就職準備セミナー「働く前に知っておきたい 保育と働き方とお金のはなし」（10月17日）
シバニ化粧品（明石の多様な美と健康を応援する会）、資生堂ジャパン株式会社	・講座「メイク・ヘアスタイル所作と笑顔」（11月15日）
明石市コミュニティ・生涯学習課	・あかし市民活動応援助成金 発表・交流会（2月7日）
あかし市民図書館	・男女共同参画週間（図書・パネル企画展示、シールアンケート）（6月10日～18日） ・おはなしたべちゃえ「自分だけのオリジナルプリンを作ろう！」（3月

	14日)
明石市立西部図書館	・男女共同参画週間（図書・パネル展示）（6月10日～24日）

【その他外部機関への啓発活動】

実施内容	延べ対象者数
神戸学院大学/大学院 心理学部実習生の受け入れ	5 名
あかし若者サポートステーション/ボランティア活動の場の提供	63 名

(8) 情報収集及び提供・発信

① “明石でいちばん広報物が集まる” 情報ブースの拡充による情報収集・発信

昨年度に引き続き「情報ブース」では、多種多様なチラシが集まるなか、今伝えたい情報や市内外の情報をわかりやすくジャンル分けを行い、利用者が情報にアクセスしやすい環境を整えた。

◎チラシ受付数：2,218 件

② 生涯学習・男女共同参画・市民活動を横断した総合ポータルサイトの運営

昨年度に引き続き、ウィズあかしの各機能・各ページにアクセスしやすいようにウィズあかしホームページの運営を行った。

◎年間アクセス数：約 184,000pv

③ ファンを獲得するための SNS での情報発信

ウィズあかしに興味関心を持つきっかけとして、インスタグラムを中心に SNS を活用し、利用者にインタビューしながらフリースペースやつながる本棚 hito-haco を利用している様子を情報発信した。

	X(Twitter)	Facebook	Instagram	YouTube
一般財団法人明石コミュニティ創造協会	41	493	—	—
複合型交流拠点ウィズあかし	1,139	770	1,077	167
あかし男女共同参画センター	770	—	—	—

◎フォロワー数

いずれも 2026 年 3 月 31 日現在

④ ウィズあかしを使いこなすための広報紙の発行

ウィズあかしをより効果的に活用していただくことを目的に、定期的に「ウィズあかし情報紙」を創刊・発行した。今年度は、音楽練習室やフリースペースなど、各施設利用者へのインタビューを掲載し、実際の利用イメージが伝わるよう工夫を行った。

◎ウィズあかしの情報紙 670 部ずつ発行
(5-6 月号、8-9 月号、10-11 月号、2-3 月号)



▲情報紙の表紙

(9) 各種相談

① 生涯学習・市民活動に関する相談・コーディネート

学習機会や団体活動に関する様々な相談や、必要に応じて適切な相談先や活動先などへのコーディネートを行うなど、市民の生涯学習や市民活動に関する相談に対応した。

【実施内容】

メニュー	件数	主な内容
相談	264 件	学習機会、団体・法人の運営・設立相談、会計相談、広報相談など
コーディネート	32 件	各種教室・サークル・ボランティア活動の機会へのコーディネート

② 性別に関わらず様々な悩みや就労についての相談

相談者のエンパワメントにつなげるため、相談室としての仕組みづくりを進めた。具体的には、ケースカンファレンスを通じて関係機関との連携を強化し、多様な視点からの意見交換を行うことで、相談室の支援の質の向上を図った。

【実施内容】

相談機能	実施日	内容	人数・件数内訳		
女性のための相談	火曜～土曜	女性問題カウンセラーによる女性の様々な悩みに対する電話・面接相談	電話相談	104 件	新規 25 件／再相談 79 件 ※内 DV 関連：10 件
			面接相談	181 件	新規件 66 件／継続 109 件 ※内 DV 関連：24 件
ほっとライン	水曜 9:00～12:30 金曜 13:30～17:00	電話相談	229 件 ※内 DV 関連：13 件		
女性のための法律相談	第 3 木曜日	女性弁護士による無料法律相談	35 件		
就業相談	火曜、木曜、土曜	女性就労相談員による相談	103 件（新規：34 件／再相談：69 件）		
女性のためのチャレンジ相談	隔月 1 回	女性キャリアカウンセラーによる個別面接相談	18 件		
男性のための電話相談	第 3 水曜日	男性相談員による男性の悩みに対する電話相談	32 件（新規：25 件／再相談：9 件）		

(10) 調査研究

利用者の声を拾い上げ、ニーズや課題を把握することで、だれにとっても使いやすい施設運営につなげることを目的に、利用者満足度アンケート調査を実施した。

【実施内容】※ () 内は 2024 年度実績

期間	12 月 2 日(火)～1 月 31 日(土)
回答数	822 件 (928 件)
実施方法	・貸室利用者に貸室鍵等とともにアンケート用紙を渡し、返却時に回収 ・主催事業の受講者にアンケート用紙を渡し、回収 ・無料施設など、館内 5 カ所にアンケート用紙と回収箱、またオンライン回答用の QR コードを設置し、回収

(11) 協働のまちづくり推進事業支援業務との連携・協力

今年度は、「より多様な主体が互いの役割や立ち位置を理解し、連携して協働のまちづくりに取り組む風土づくり」に向け、昨年度から始めた新規事業の深化を進めた。

特に前述の「みんなのひらめき交流会@魚住」では、地域活動者と当法人スタッフによる実行委員会形式で企画・運営を行い、協働の視点を取り入れながら実施した。交流会を通じて生まれたつながりは、魚住エリア全体をつなぐ情報共有の仕組みづくりなど、地域内の新たな動きにも発展している。次年度以降も、継続的な支援を進めていく予定である。

(12) 利用者のニーズに合わせた利便性向上

生涯学習・男女共同参画・市民活動を推進・支援していくために、ウィズあかし 7・8・9 階に支援型の自動販売機を設置し、その売り上げを今後の原資とした。蓄積してきた原資の使い方の検討を進めている。

施設管理運営**(1) 施設の管理運営**

昨年度の窓口リニューアルに続き、今年度はフリースペース内のテーブルや椅子などを入れ替え、スペース環境の改善を行った。柔軟なレイアウト変更が可能となったことで、より開かれた場づくりにつながり、来館者が気軽に参加しやすい環境整備を進めることができた。

また、明石市全域で進められた公共施設予約システムのリニューアルに伴い、3 月 15 日の新システムリリース後には、利用者向け説明会を 4 回実施し、延べ 51 名が参加した。WEB サイトからの予約申請や支払方法、抽選エントリー方法などについて説明と質疑応答を行い、利用者の不安軽減と円滑なシステム移行につなげることができた。

① 開館日数・来館者数・稼働率等

開館日数	308 日間 (※参考：2024 年度 307 日間)	
来館者数	358,692 名 (322,020 名)	(内訳) 有料施設：194,032 名 (190,863 名) 無料施設 (保育室)：1,006 名 (1,019 名) フリースペース：163,654 名 (130,138 名)

有料施設の稼働率	68.4% (68.9%)
----------	---------------

※ () 内は 2024 年度実績

② 貸室別稼働率

2025 年度の有料施設における稼働率 68.4% (2024 年度 68.9%)

各部屋の詳細は別添「参考資料：貸室別稼働率一覧」のとおり。

③ 修繕・保守・点検等

フリースペース内のテーブル・椅子のリニューアルや、施設予約システム変更に伴う電光掲示板の入れ替えなど、施設利用の充実に向けて修繕対応や備品の設置を進めた。その他、適宜施設設備の点検や設備に異常が認められた場合など、明石市に提案及び必要に応じて修繕を行った。

④ 市民みんなでつくるウィズあかしを考える会議「ウィズあかし運営委員会」の開催

今年度から、第 4 期「ウィズあかし運営委員会」がスタートした。前期の実施を踏まえ、専門家と意見交換を行う機会と、幅広く市民の意見を聞く機会の 2 つを設けながら運営を進めた。

また、新たに委嘱した専門委員に対しては、ウィズあかしの運営状況やこれまでの検討経過を共有し、今後の運営委員会での議論に向けた認識共有を行った。

【開催内容】

開催日	内容
3 月 6 日(金)	第 1 回ウィズあかし専門委員会「ウィズあかしの取り組み・運営状況について」 ウィズあかし全体の取り組みや運営状況の共有を専門委員に共有し、意見交換を行った 参加委員：5 名 スタッフ：8 名

⑤ 市民サポーターの活動

市民が事業や拠点の運営に参画できるサポーター制度を運用した。これまで実施してきた塗り絵サロンや図書コーナー運営に関わるサポーターに加え、初めて実施したひなん訓練コンサートなど施設運営におけるさまざまな場面において市民の参加・参画機会を作った。

【活動内容】

内容	事業	サポーター活動人数（延べ）
サロンの運営サポート	おとなのぬりえサロン	33 名
拠点の運営サポート	図書コーナーの運営ほか	155 名
避難訓練の運営サポート	ひなん訓練コンサート	4 名

IV. 情報発信・情報提供に関する事業-全体に関する事業-

中間支援組織である当法人にとって、スタッフ間での円滑な情報共有と、市民に向けた適切な情報

発信・提供の仕組みづくりは重要な役割である。今年度は、既存の情報蓄積や情報発信ツールの整理・見直しを進めるとともに、新たな情報提供の仕組みづくりにも取り組んだ。

(1) ポータルサイト「まちナビ AKASHI」のさらなる普及

様々なイベント情報をカテゴリごとで閲覧できるよう、任意の特集ページの運用を始めた。投稿されるイベント情報にスタッフが任意のカテゴリで分けた特集ページを TOP ページに表示。「サロン特集」や「春に始めたいイベント特集」など、「まちナビ AKASHI」に訪れた人がイベント情報に関心を持ちやすくするきっかけづくりを進めた。



▲まちナビ AKASHI トップページ

(2) コーディネートのためのデータベースとしての kintone 運用・管理及び整理

コーディネートのために情報提供する際などの利便性につなげるため、kintone での情報蓄積やデータベースの運用を行った。また、助成金情報など時限的な情報については、鮮度高くスタッフ内に共有できるよう slack など各種グループウェアを活用して情報共有を図った。

(3) あかしボランティアマッチング制度や市民講師の情報収集、蓄積及び提供の充実

市民活動団体を対象に助成金など活動支援情報を発信する「あかし活動支援メーリングリスト」を新たに運用開始した。その他、昨年度構築したあかしボランティアマッチング制度「ボラ×マチ AKASHI」や市民講師の紹介など、市民のニーズに合わせた各種情報提供を行った。

V. 市民の主体的な活動支援事業

1. あかしまちなかブックスポット事業

「明石まちなかブックスポット」は、公設・私設を含め 90 か所を超えるなど、年々拡大している。明石市が策定した「本のまちビジョン」においても、地域の本の拠点として位置づけられるなど、その役割はますます重要になっている。

一方で、ブックスポットの認知や利用は、一部の市民に留まっている状況も見られる。本を通じた居場所づくりやコミュニティ形成につながるブックスポットの魅力を、より多くの市民に届けていくため、今年度は4つの事業を実施した。主な内容は以下のとおりである。

(1) 「明石まちなかブックスポット MAP」の更新・発信

90を超えるブックスポットの情報をまとめた MAP を、2 年ぶりに全面的に刷新した。従来の形式から一新し、各スポットの内観風景など雰囲気・様子が分かる写真や、どのような過ごし方ができるかのアイコンを設置するなどして、初めて訪れる方にも安心して足を運びやすいような工夫を加えて発行した。



【掲載内容】

▲明石まちなかブックスポット MAP

掲載対象	2026 年 3 月現在 ブックススポット登録申請があった団体で 開設継続中の 91 箇所
掲載内容	各ブックスポット情報 (拠点名、住所、開館時間、設置冊数、連絡先、など)

(2) ブックススポットの取り組みを市内に周知するイベントの実施

ブックスポットの設置数は年々増えている一方で、認知はまだ十分とは言えない状況であることから、今年度は、本に触れるイベントの開催を通じた周知に取り組んだ。

ブックスポットで活動する団体による読書体験ワークショップや、不要になった本を市民同士でつなぐ本の交換企画などを実施した。また、運営には、ウィズあかしで活動する図書サポーターなどのボランティアスタッフも関わり、これまでブックスポットに馴染みのなかった市民が関わる機会にもつながった。開催当日には、刷新したブックスポット MAP を配布し、あわせて周知を行った。

【取組内容】

タイトル	開催日	内容	参加者数
Akashi Book Connect ～本と人が出会う、い ちにち～	3 月 22 日(日)	・本は表紙じゃわからない!?Blind Date with a Bookで 豊かな読書体験を ・はじめてのちょこっと読書会 ・本 D E 場づくりあーだこーだ会議 ・くるくるブック～想いめぐる本のバトン会～ ・本 D E あそぶ 大人も子どももウェルカム！ ～つくって、あそんで、楽しもう！～	59 名 (内ボラン ティア 7 名)

(3) 「本のある居場所づくりに取り組むブックスポットへの助成」の実施

既存及び新規のブックスポットを対象に助成募集を行った。ブックスポットが単に本を置く場ではなく、本を通じた取り組みによって地域住民の居場所となることを目指し、拠点の環境整備や広報活動など、各スポットの状況に応じた取り組みに対して助成を行った。

また、今年度は、申請内容や活動への考えをより丁寧に把握するため、初めてプレゼンテーション形式による審査を実施した。

【取組内容】

	パワーアップコース（既存）	スタートコース（新規）
助成対象	既存に運営しているブックスポット	新規で開設・運営したいブックスポット
募集期間	2025 年 6 月 28 日(木)～7 月 29 日(火)	
助成期間	2025 年 4 月 1 日(火)～2026 年 3 月 31 日(火)	
助成総額	1,015,788 円	
助成上限額	上限 150,000 円／件	上限 100,000 円／件
助成ブックスポット	8 ヶ所（申請 12 ヶ所）	6 ヶ所（申請 7 ヶ所）

（４）相談対応による活動支援や情報提供などによるコーディネート

各ブックスポットがより充実し活性化した運営がされるよう、上記助成団体や新たにブックスポットの立ち上げを検討している団体に対し、年間を通じて相談・コーディネートを行った。担い手不足の声に対してはボランティア募集のノウハウを情報提供したり、広報活動については他のブックスポットの事例を伝えたりするなどし、各拠点の状況に合わせたサポートを実施した。

２．インクルーシブ学習用コンテンツの制作・配信業務

健康で時間や生活に余裕がある人だけでなく、障害や年齢、性別、国籍など様々な問題でこれまで学習する機会が少なかった人にも学習機会を提供し、多様性を認め合い、共に暮らしていくインクルーシブ社会の実現への一助とする。そのために、市内で学びを提供する様々な主体が、多様な立場の当事者にとって学びやすいインクルーシブな学習環境を整えることが重要である。

今年度は聴覚障がい者、視覚障がい者、車いすユーザー、外国籍の方等、日常で様々なハードルを抱えている当事者の方に直接ヒアリングを行った。その内容を元に、市民活動団体が合理的配慮を活かしたイベントや講座のポイントをまとめた冊子を作成した。

【コンテンツ構成】
・インクルーシブってどういう意味？ この資料の見かた、使い方 ・イベントづくりのヒント「企画準備編」 ・イベントづくりのヒント「当日対応編」 ・当事者の目線「実は〇〇なのです…」 身体障がい者（車いすユーザー）編 ・当事者の目線「実は〇〇なのです…」 視覚障がい者編 ・当事者の目線「実は〇〇なのです…」 聴覚障がい者（ろうあ者）編 ・当事者の目線「実は〇〇なのです…」 外国人編 ・当事者と距離が近い方の「実は〇〇なのです…」



▲冊子表紙

3. 明石にじいろキャンペーン市民向けセミナー運営業務

明石市では、SOGIE（性的指向、性自認、性表現）に関わらず、LGBTQ+（性的マイノリティ）を含むすべての市民が、自分らしく生き、互いを認め合える「ありのままがあたりまえのまち」の実現を目指し、LGBTQ+/SOGIE 施策を推進している。

その普及啓発の一環として実施された「明石にじいろキャンペーン」において、一般市民の理解促進を目的としたセミナー運営業務を、明石市インクルーシブ推進室より受託した。セミナーでは、アロマンティック・アセクシュアル当事者同士の対談を通じて、恋愛や性的指向、関係性の多様性について考える機会を提供した。

アンケートでは、参加者全員が同性カップルについて「理解が深まった」と回答したほか、「当事者の貴重な体験談を聞くことができた」「様々な人々が幸せに生きられる社会をつくっていききたいと思った」などの感想も寄せられ、LGBTQ+への理解を深める機会となった。

【実施内容】

テーマ	開催日	ゲスト	参加者数
同性カップルが語る家族や子育ての日常	1月24日(土) 14:30～16:00	坂田 麻智、テレサ	32名 うち YouTube 視聴者 15名

4. 明石市タウンミーティング開催支援

明石市が実施するタウンミーティング「まるちゃんカフェ」について、新たに始まった中学校区ごとに開催する「地域版タウンミーティング」について企画や当日の進行の支援を担当した。

【実施内容】

日程	テーマ	ファシリテーター
11月23日	中学校区地域版「魚住東」	柏木登起
11月30日	中学校区地域版「魚住」	柏木登起
12月13日	中学校区地域版「二見」	柏木登起
1月25日	中学校区地域版「大蔵」	柏木登起
1月31日	中学校区地域版「衣川」	柏木登起
2月14日	中学校区地域版「大久保北」	宮内龍太郎
3月15日	中学校区地域版「大久保」	宮内龍太郎
3月22日	中学校区地域版「錦城」	宮内龍太郎

5. 市民ワークショップ企画・運営支援

明石市の各種計画策定に伴う市民ワークショップにおいて、ファシリテーター業務を受託した。市民の声が政策へ反映される場となるよう留意しながら、企画・運営支援を行った。

特色ある取り組みとしては、明石市社会福祉協議会による地域福祉活動計画策定にあたり、職員自身が当事者としてヒアリング調査や市民ワークショップの進行、計画案の取りまとめを担えるよう、事前研修を実施した。【実施内容】

日程	実施事業名
5 月 20 日	明石市社会福祉協議会 第 4 次地域福祉活動計画に向けた職員ワークショップ企画・ファシリテーション（事前研修）
8 月 22 日 8 月 24 日	「これからの地域福祉についてみんなで考えよう」 ワークショップ 運営支援
10 月 16 日	明石市社会福祉協議会 第 4 次地域福祉活動計画に向けた職員ワークショップ企画・ファシリテーション（計画素案のブラッシュアップ）
2 月 1 日	新大久保市民センター整備に関する説明会＆ワークショップ企画・運営
その他	明石市こども計画策定に関する担当課への助言・アドバイス アンケートの集計・分析

6. 市民ファシリテーター養成講座（基本編・応用編・実践編）運営

明石市では、共創によるまちづくりを進めるにあたり、市民同士の対話が促進されることを目指している。2024 年度に引き続き、明石市市民とつながる課と連携し、市民ファシリテーター養成講座の運営を行った。今年度は、基本編のプログラム企画及び当日のメイン講師を当法人が担当した。

さらに、講座修了後には、ウィズあかし主催の「ひらめき交流会@魚住」において、実践の場としてファシリテーターを務める機会を設け、約 10 名の受講者が自ら手を挙げて参加した。本講座も 2 年目となり、初年度受講者が基本編のメンターとして関わるなど、講座をきっかけに地域活動の現場で対話の場づくりに関わる動きも広がりつつある。

【実施内容】

	日程	内容
基本編① 「聴き出す力」	12 月 3 日 12 月 6 日	講座への登壇、運営、動画収録・編集対応
基本編② 「書き出す力」	12 月 17 日 12 月 20 日	講座への登壇、運営、動画収録・編集対応
応用編「場のデザイン・合意形成のスキル」	1 月 14 日 1 月 17 日	講座への登壇、運営、動画収録・編集対応
実践編	2 月 17 日	受講後活動フォローアップ「みんなのひらめき交流会」ファシリテーター事前研修会
	2 月 28 日	受講後活動フォローアップ「みんなのひらめき交流会」ファシリテーター当日実施、振り返り対応
全体	適宜	担当課との打ち合わせ、講座プログラム検討、など

7. 県内中間支援組織との連携による市民活動支援の強化推進

昨年度に引き続き、内閣府が実施する「孤独・孤立対策担い手育成支援事業」において、兵庫県内外の中間支援団体6団体によるコンソーシアムに参画し、事業の申請・実施を行った。

今年度も、孤独・孤立を防ぐ担い手となりうる NPO や市民活動団体への「参加」を促すことをテーマに掲げ、ボランティアなどの参加を育むセミナーの開催や、具体的な参加機会づくりに向けた伴走支援を実施した。また、それらの団体を支援する中間支援組織職員を対象に、相談スキル向上に向けた研修の企画・実施を行い、支援力の強化につなげた。

また、今年度は、県内中間支援団体によるネットワーク「ひょうご中間支援団体ネットワーク」の世話団体に就任した。ネットワーク所属団体による持ち回り運営のもと、平時の連携や情報交換を進めるメーリングリストの運営や、年2回実施する交流機会の企画・運営を行った。

【実施内容】

事業名	概要	当法人の関わり
孤独・孤立対策 育成支援事業	兵庫県内で活動する NPO・市民活動団体に向け、ボランティアなどの参加を促すセミナー（2回）の開催、また希望団体には実践の伴走支援を実施。また中間支援組織職員の相談力を高めるためのスキルアップセミナーを、オンライン（2回）と対面型の実践研修を開催。	・県内2団体への伴走支援の実施 ・スキルアップセミナー事業の企画・運営の実施 ・事業全体の事務局業務を担当
ひょうご中間支援団体ネットワーク	約30の兵庫県内の中間支援組織と所轄庁である兵庫県・神戸市の各担当課が所属するネットワーク。NPO法人の設立相談等、中間支援組織としての活動に必要な連携や情報交換を行うため、メーリングリストの設置や情報交換会の開催などを行う。	・世話団体として、メーリングリストの運営、年2回の交流会「全体会」の企画・運営

8. 視察受け入れ、講師派遣等

市民・団体等に向けて、主体性を育むための様々な取り組みを実施し、協働のまちづくりを推進した。具体的な取り組みとしては以下のとおり。

（1）視察受け入れ

各所から視察受け入れを実施した。具体的には以下のとおり。

【視察受入内容】

日程	視察者	人数
5月11日	認定特定非営利活動法人ふくしま NPO ネットワークセンター	7名
5月13日	茨木市議会	2名
8月18日	公益財団法人日本都市センター	3名
12月9日	生活協同組合コープこうべ	27名

2 月 4 日	徳島市コミュニティ協議会	30 名
---------	--------------	------

(2) 奈良県王寺町まちづくり協議会設立支援

地域運営組織による地域づくりを進める奈良県王寺町から依頼を受け、担当課に対する制度設計や住民主体の場づくりに関する助言を行うとともに、モデル地区のまちづくり協議会設立検討チームに対して、情報提供や会議運営支援を行った。

高頻度で関係者へのアプローチが可能な明石市内での支援とは異なり、限られた機会の中で論点整理や助言を行う必要があることから、スタッフにとっても、今後市内でも求められるアドバイザー型の地域支援を学ぶ機会となった。

加えて、今年度は他市町への実践事例紹介として、藤江校区まちづくり協議会の会長・事務局による話題提供も実施した。藤江校区にとっても、自校区の活動を相対的に振り返る機会となった。

【実施内容】

	日程	内容
本町地区	4 月 26 日他 12 回	モデル地区（本町地区）協議会設立検討チームに対する情報提供・会議支援
	1 月 31 日	モデル地区（本町地区）アンケート報告会・住民意見交換でのファシリテーション
南義務教育学区	6 月 2 日	モデル地区（南義務教育学区）に対する協議会に関する話題提供講演＊実践事例として藤江校区まち協と合同で対応
	8 月 30 日他 4 回	モデル地区（南義務教育学区）設立準備会立ち上げに向けた情報提供・会議支援
その他	適宜	担当課に対するまちづくり協議会設立や運営に関する制度設計や、住民主体での設置に向けた機運づくりや話し合いの場づくりについてオンライン会議等で助言を行った。

(3) 講師・委員等派遣事業

下記のとおり、多数の講師依頼を受けた。近隣にとどまらず、全国各地から依頼が増えつつある。

【講師派遣実績】

内容	派遣日	依頼者	テーマ	派遣者
講師	4 月 14 日 他 12 回	あかねカレッジコーディネートセンター	あかねカレッジ科目別コース 「広報・デザイン学科」	原裕己
講師	5 月 8 日	大阪芸術大学	コミュニティデザイン論 「地方都市を中心に幾つかのまちや組織に関わりながら活動する。播磨地域」	宮内龍太郎
講師	5 月 31 日	市民自治あかし	第 9 回「地域と民主主義」勉強会 in 明石	木上裕貴

講師	6 月 27 日	京都府社会教育委員連絡協議会	これからの地域・社会で目指す学び・活動のかたちとは	木上裕貴
パネリスト	6 月 28 日	日本福祉学会	日本福祉学会シンポジウム 地域福祉におけるコミュニティの主体と『住民自治』を問う	柏木登起
講師	7 月 29 日	丹波市市民活動センター	地域活動・市民活動パワーアップ講座 「仲間を広げるコツ」	木上裕貴
コーディネーター	8 月 25 日	総務省	地域運営組織全国セミナー	柏木登起
講師	9 月 10 日 9 月 17 日	農林水産省	農村プロデューサー養成講座 実践コースオンライン講座	柏木登起
講師	10 月 1 日 -2 日	JIAM 全国市町村 国際文化研修所	地域との協働によるまちづくり ～地域の活動を支える地域担当職員を目指して～	柏木登起 宮内龍太郎
講師	10 月 27 日 ～10 月 29 日	農林水産省	農村プロデューサー養成講座 実践コース対面講座	柏木登起
講師	10 月 28 日	市民まちづくり研究所	兵庫県高齢者大学いなみの学園大学院演習 「市民活動の実際を団体リーダーから聴く」	木上裕貴
講師	11 月 18 日	加東市役所	加東市まちづくり活動費補助金 助成団体 交流会	木上裕貴 鈴木稜平
講師	1 月 14 日 2 月 4 日	公益財団法人 こども財団	明石市放課後児童クラブ 児童育成支援員 研修会「よいクラブ・クラスづくりに向け たチームづくり探る編」	木上裕貴
講師	2 月 10 日	公益財団法人 日本都市センター	第 28 回都市政策研究交流会	柏木登起
講師	3 月 16 日	特定非営利活動法人シミンズ シリーズ	シミンズシリーズ職員研修“可視化、見える 化”でみんなが「話せる」場をつくる	宮内龍太郎 大西舞奈

<その他の委員派遣> いずれも 2026 年 3 月現在

- ・一般社団法人明石観光協会 理事 柏木登起
- ・あかし女性応援ねっと 事務局長 柏木登起
- ・兵庫県男女共同参画審議会委員 柏木登起
- ・豊岡市地域コミュニティアドバイザー 柏木登起
- ・明石警察協議会委員 柏木登起

(4) 地域づくりを支援する人のためのケースブックの販売

販売冊数：4 冊

(5) 各種ネットワークへの参加・連携

主な機関

- ・あかし女性応援ねっと
- ・ひょうご中間支援団体ネットワーク
- ・小規模多機能自治推進ネットワーク
- ・兵庫県災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議 等

VI. 法人管理

事業が多岐にわたり、職員数も増える中、安定した組織体制の構築に向けた取り組みを進めた。前述のとおり、「行動指針（クレド）」をもとに、全体会においてスタッフ一人ひとりが「なぜ明石コミュニティ創造協会働くのか」を再確認する機会を設けた。

また、今年度は、スタッフの日々の業務をより細かく評価し、給与・賞与等の処遇へ反映させるため、スキルアップ評価制度の見直しを行った。これらの取り組みを通じて、スタッフ間の関係構築と人材育成を進めた。

さらに、働き方改革に伴う人事労務関係を中心に、法・制度改正への対応が求められる中、必要な情報収集や知識習得を行いながら、当法人に適した制度運用を進めた。

加えて、組織運営の強化に向けて、文書管理規程の新設をはじめとした各種規程の整備を進めた。評議員会・理事会の運営に加え、会計・労務・登記等の各種事務についても、安定的に実施することができた。具体的な取り組み内容は以下のとおりである。

(1) 法人の基盤整備事業の内容

- | | |
|---|---------------------|
| ・評議員会・理事会の運営 | ・労務処理 |
| ・行動指針（クレド）の運用 | ・各種規程の見直し |
| ・ビジョン会議等法人の今後の方向性を
検討する機会の設置 | ・法人情報の開示の徹底 |
| ・スタッフの人材育成及びスキルアップ
評価・給与評価制度の運用及び見直し | ・法人ホームページ及び SNS の運用 |
| ・会計・税務処理 | ・登記変更及び届出、その他手続の処理 |
| | ・その他法人の運営に関すること |

(2) 会議開催状況

【評議員会】

第 32 回評議員会（6 月 20 日）：2024 年度決算（議案）

理事・監事の選任（議案）

2024 年度事業報告（報告）

2025 年度予算（報告）

第 33 回評議員会（3 月 28 日）：理事の選任（議案）

2026 年度事業計画（報告）

2026 年度暫定予算（4～6 月分）（報告）

【理事会】

第 46 回理事会（5 月 30 日）：2024 年度事業報告（議案）

2024 年度決算（議案）

2025 年度予算（議案）

給与規程の変更（議案）

第 32 回評議員会の開催（議案）

一般事業主行動計画の策定（報告）

第 47 回理事会（6 月 20 日）：理事長・常務理事の選定（議案）

第 48 回理事会（9 月 12 日）：職員評価制度の変更（議案）

給与規程の変更（議案）

就業規程の変更（議案）

文書管理規程の制定（議案）

2025 年度事業進捗状況（報告）

第 49 回理事会（3 月 6 日）：2025 年度補正予算（議案）

2026 年度事業計画（議案）

2026 年度暫定予算（4～6 月分）（議案）

給与規程の変更（議案）

印章取扱規程の変更（議案）

文書管理規程の変更（議案）

第 33 回評議員会の開催（議案）

第 50 回理事会（3 月 31 日）：理事長の選定（議案）

【その他の会議】

・ビジョン会議（法人の今後の方向性を検討する会議） 年 1 回

・職員全体会（毎月第 1 月曜に開催） 年 10 回

・その他各チーム別会議等（随時開催）

（3）人員体制 ※2026 年 3 月 31 日現在

【役員体制】

評議員：石井美弥子、小田幸子、川島幸夫、高岸益子、宮内正次、本塚智貴

理事長：藤城宏樹

常務理事兼事務局長：柏木登起（常勤理事）

理事：青木志帆、岩崎充臣、澤井康樹、鈴木遙、久隆浩、門前喜康

監事：荻野泰三、藤本一彦

【スタッフ】

事務局員：市出向職員 5 名、プロパー常勤職員 12 名、パート職員 24 名

参考資料：貸室別稼働率一覧

一般財団法人明石コミュニティ創造協会 2025 年度事業報告書

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間稼働率
学習室701	R07	62.2	58.0	70.7	74.7	57.4	78.0	82.1	71.2	62.5	73.6	76.4	62.8	69.0
	R06	66.2	61.1	76.9	72.4	67.9	72.0	79.6	79.5	76.4	74.3	81.3	71.2	73.2
	R05	66.2	62.8	68.6	72.4	62.3	73.1	80.1	74.4	71.5	75.7	68.7	69.1	70.4
	R04	63.5	65.4	71.8	69.1	65.4	72.4	66.0	84.0	75.0	70.8	77.1	71.3	71.0
	R03	62.3	41.0	52.6	61.7	57.1	53.8	70.4	73.3	77.1	66.0	48.6	58.6	60.2
学習室702	R07	76.6	63.0	73.3	79.0	64.2	76.0	80.2	75.6	76.4	88.9	88.9	71.8	75.9
	R06	74.3	71.6	79.5	75.6	75.3	77.3	79.0	85.9	80.6	81.9	81.9	87.2	79.2
	R05	71.4	69.2	78.2	78.2	71.6	79.5	91.0	83.3	83.3	84.7	81.3	83.8	79.6
	R04	67.9	67.9	71.8	72.8	67.9	75.6	75.6	80.8	79.2	76.4	84.7	87.5	75.7
	R03	50.6	51.3	66.7	79.0	57.7	56.4	84.0	73.3	79.2	63.9	61.1	54.3	64.8
学習室703	R07	73.7	63.8	74.7	77.8	70.4	77.3	84.0	75.6	65.3	72.2	80.6	70.5	73.8
	R06	69.9	65.0	71.8	73.1	60.5	77.3	79.0	82.1	73.6	70.8	77.8	76.6	73.1
	R05	70.1	66.7	74.4	76.9	61.7	75.6	78.2	82.1	77.8	76.4	83.6	70.7	74.5
	R04	64.9	70.5	70.5	77.8	67.9	76.9	69.2	80.8	79.2	69.4	76.4	82.3	73.8
	R03	53.2	39.7	39.7	63.0	53.8	47.4	82.7	70.7	72.2	63.9	52.8	59.3	58.2
学習室704	R07	64.7	63.0	66.7	66.7	64.2	74.0	77.8	74.4	72.2	77.8	84.7	64.7	70.7
	R06	67.1	63.8	80.0	67.9	69.8	75.3	78.4	84.6	64.6	77.1	79.9	66.0	72.9
	R05	67.1	68.6	77.6	70.5	64.2	73.1	83.3	82.7	66.0	75.7	80.7	71.0	73.4
	R04	63.0	70.5	70.9	72.8	68.6	76.9	80.1	82.1	63.2	72.2	81.9	75.2	73.1
	R03	44.2	36.5	51.9	65.4	50.0	53.8	71.0	75.3	70.1	66.7	62.5	70.3	59.8
学習室801	R07	72.4	80.2	83.3	85.8	67.3	82.0	82.7	91.0	85.4	88.9	90.3	84.0	82.6
	R06	80.1	71.0	80.1	76.3	69.1	86.0	88.9	88.5	79.2	74.3	90.3	83.3	80.6
	R05	79.1	73.7	81.4	81.6	71.6	82.7	85.3	80.1	69.4	85.4	84.2	83.2	79.8
	R04	76.9	68.2	76.9	78.4	69.9	82.7	77.9	82.1	84.7	77.1	88.9	85.8	79.1
	R03	60.9	50.0	49.4	69.1	67.3	67.9	79.6	83.3	79.2	68.1	67.4	72.2	67.9
学習室802	R07	62.3	69.1	68.0	72.8	62.5	68.0	75.3	69.2	75.0	80.3	72.2	70.5	70.4
	R06	58.1	59.3	73.1	74.4	63.0	84.0	80.2	87.2	72.2	83.3	83.1	79.2	74.8
	R05	74.0	65.4	79.5	75.6	63.0	73.1	83.3	76.9	68.1	76.4	81.3	74.1	74.2
	R04	70.5	65.4	78.2	75.3	69.2	67.9	73.1	84.6	70.8	65.3	81.9	76.5	73.2
	R03	59.0	46.2	47.4	56.8	43.6	46.2	79.0	78.7	65.3	61.1	58.3	66.7	59.0
学習室803	R07	59.7	55.6	81.3	77.8	70.4	74.7	86.4	85.9	75.0	76.4	81.9	78.2	75.2
	R06	52.7	66.7	76.9	80.8	69.1	76.0	82.7	78.2	63.9	68.1	76.4	71.8	71.9
	R05	69.7	55.1	76.9	66.7	61.7	60.3	73.1	65.4	68.1	66.7	77.3	70.5	67.6
	R04	61.0	65.4	76.9	64.2	55.1	67.9	71.8	82.1	79.2	77.8	75.0	79.0	71.3
	R03	53.3	25.6	57.7	56.8	53.8	44.9	65.4	78.7	68.1	58.3	63.9	63.0	57.5
学習室804	R07	83.3	85.2	86.7	88.9	80.2	89.3	88.9	87.2	90.3	91.7	87.5	84.2	86.9
	R06	80.0	85.2	88.5	80.8	77.8	84.0	86.4	84.6	88.9	83.3	88.9	88.5	84.7
	R05	80.8	73.1	82.1	71.8	75.3	78.2	78.2	80.8	61.4	76.4	84.0	78.5	76.7
	R04	75.6	82.1	78.2	76.5	70.5	70.5	80.8	80.8	76.4	81.9	80.6	79.0	77.7
	R03	69.2	60.3	71.8	70.4	74.4	71.8	84.0	78.7	90.3	80.6	65.3	70.4	73.9
学習室805	R07	73.1	75.3	81.3	76.5	71.6	77.3	82.7	69.2	84.7	79.2	87.5	76.0	77.7
	R06	62.7	67.9	70.5	76.9	60.5	68.0	75.3	78.2	73.6	75.0	80.6	75.6	72.1
	R05	67.9	60.3	71.8	67.9	65.4	57.7	85.9	69.2	68.1	81.9	77.3	62.5	69.7
	R04	62.8	64.1	82.1	66.7	65.4	59.0	66.7	74.4	59.7	66.7	76.4	65.4	67.5
	R03	42.3	50.0	61.5	55.6	57.7	56.4	71.6	61.3	81.9	65.3	59.7	55.6	59.9
調理実習室	R07	29.5	28.4	37.3	39.5	24.7	44.0	46.9	39.7	41.7	44.4	58.3	55.3	40.6
	R06	25.3	28.8	50.0	37.2	32.1	32.0	38.3	47.4	44.4	34.7	47.2	51.3	39.1
	R05	26.9	25.6	42.3	44.9	32.1	42.3	53.8	46.2	61.4	45.1	44.0	30.9	41.3
	R04	14.1	28.2	35.1	40.7	29.5	29.5	30.8	44.9	47.8	30.6	61.1	43.2	36.3
	R03	5.1	9.0	10.3	27.2	12.8	17.9	24.7	40.0	42.0	27.8	27.8	18.5	21.9
和室	R07	48.7	44.4	56.0	49.4	43.2	61.3	60.5	57.5	62.5	58.3	62.5	51.3	54.4
	R06	40.0	42.0	67.9	52.6	40.7	50.7	53.1	60.3	58.3	55.7	69.4	57.5	54.0
	R05	62.8	44.9	55.1	55.1	47.5	48.0	66.7	52.6	49.3	52.8	49.3	48.1	52.7
	R04	35.9	39.7	51.3	44.4	50.0	51.3	53.8	61.5	48.6	56.9	66.7	56.8	51.4
	R03	44.9	38.5	42.3	35.8	30.8	29.5	49.4	49.3	48.6	48.6	44.4	43.2	42.1
子午線ホール	R07	50.0	41.3	57.5	53.1	64.2	41.3	67.9	57.3	62.3	47.1	69.2	50.0	55.0
	R06	56.2	30.8	60.0	70.1	47.5	48.6	68.4	75.0	69.4	55.1	45.7	48.7	56.3
	R05	49.3	46.8	58.7	54.7	55.0	44.2	74.4	77.5	51.4	36.1	59.2	67.5	56.0
	R04	42.5	27.6	53.9	70.4	57.9	37.2	60.5	77.3	47.1	69.5	68.6	44.4	54.7
	R03	34.8	12.8	43.4	59.3	34.6	24.4	56.2	66.2	58.0	50.8	64.3	45.8	45.9
リハーサルスタジオ	R07	36.4	50.6	38.7	34.6	39.5	60.0	59.3	56.4	48.6	44.4	53.5	41.0	46.9
	R06	48.6	45.7	51.3	38.5	45.7	53.3	45.7	53.8	47.2	65.3	36.1	39.7	47.6
	R05	36.4	47.4	39.7	39.7	34.2	41.0	52.6	43.6	45.8	44.4	50.0	48.1	43.6
	R04	28.6	43.6	44.9	55.6	36.4	39.7	40.8	60.3	40.3	47.2	58.3	43.2	44.9
	R03	36.5	25.6	29.5	44.4	29.5	44.9	45.7	58.7	41.7	40.3	37.5	34.6	39.1
音楽練習室1	R07	82.1	77.8	72.0	86.4	70.4	81.3	76.5	82.1	76.4	80.6	81.9	64.1	77.6
	R06	68.0	67.9	82.1	73.1	87.7	80.0	84.0	84.6	83.3	86.1	91.7	79.5	80.7
	R05	66.7	61.5	56.4	70.5	66.7	70.5	80.8	79.5	75.0	76.4	77.3	69.1	70.9
	R04	65.4	70.5	73.1	63.0	65.4	69.2	71.1	82.1	75.0	70.8	77.8	65.4	70.7
	R03	51.3	52.6	47.4	53.1	52.6	70.5	77.8	57.3	59.7	68.1	56.9	46.9	57.9
音楽練習室2	R07	39.7	35.8	50.7	47.2	42.0	56.0	63.0	50.0	55.6	55.6	56.9	60.3	50.9
	R06	39.2	50.6	56.4	47.4	61.7	60.0	50.6	61.5	56.9	58.3	55.6	50.0	54.0
	R05	34.6	30.8	34.6	32.1	33.3	48.7	55.1	64.1	48.6	33.3	47.3	36.3	41.6
	R04	19.2	32.1	30.8	28.4	29.5	39.7	28.9	53.8	37.5	31.9	36.1	46.9	34.6
	R03	24.4	37.2	28.2	34.6	26.9	35.9	35.8	45.3	31.9	27.8	11.1	19.8	29.9
ウィズあかし会堂平均	R07	61.9	60.7	67.7	68.9	60.1	70.8	75.4	71.1	69.7	72.3	76.9	66.5	68.4
	R06	61.2	59.7	72.5	67.4	63.1	69.9	73.2	76.9	69.6	69.2	74.3	69.3	68.9
	R05	63.1	58.7	67.0	65.7	59.2	65.4	76.1	71.9	66.0	68.0	71.1	65.9	66.5
	R04	56.4	59.2	65.9	65.4	59.6	63.8	65.1	75.5	66.0	65.8	74.4	68.5	65.4
	R03	47.8	39.1	47.4	54.5	48.7	49.9	66.6	67.9	66.3	58.8	53.1	54.6	54.7